

# 人権作文

市内の小中学生が書いた人権作文を紹介します。

【問】市人権同和教育推進室 (☎0944・77・8842)



柳河小学校5年 林朝宗 さん

## 違いがあるからこそ 助け合える

「なんで分かってくれな  
いの？」  
ぼくは、自分の思いが伝  
わりに、友達とけんかにな  
ってしまつてことがあります。  
自分の気持ちさえ相手に  
伝わればけんかになるこ  
ともないのに…。そんなも  
やもやとした思いが、ぼく  
の心の中にはありました。  
五年生になった五月、道  
徳科「どうすればいいんだ」  
の学習で、いじめと人権に  
ついて考えました。ぼくた  
ちは、学習中の話し合いを  
通して、「自分の気持ちば  
かりを言うのではなく、相  
手の気持ちも考えることが  
大切。」とこのことに気付  
きました。その時、ぼくは  
ハッとしました。けんかにな  
ってしまつたのは、相手の  
気持ちを考えていなかった  
のではないかな。自分の思

いはかり優先していたの  
ではないかな。ぼくは、改め  
て自分のことを振り返って  
みました。  
ぼくは、休み時間に友達  
と話したり遊んだりしま  
す。あまり人と話さずに好  
きなことをして過ごす友達  
もいます。ある日、その友  
達がすごくきれいな絵を描  
いているのを見てびっくり  
しました。それは、今まで  
気付かなかった、その友達  
にしかないすてきな力を発  
見したからです。ぼくは無  
意識のうちに、ふだんの様  
子だけでどんな人なのか決  
めていたのだと思いま  
した。人と違うことは、素  
晴らしい個性である一方  
で、人からどんな目で見ら  
れるのだろうかという怖さ  
もあります。でも、人と自  
分が違うことは当たり前で

す。人は見た目だけでなく、  
好みや考え方、成長環境も  
違います。でも、違ってい  
るからこそ助け合えるのだ  
と思います。例えば、授業  
中に、進んで発表する友達  
もいれば、ノートにしかか  
り考えをまとめられる友達  
もいます。一人一人が違う  
からこそ、良さが光って  
くるのです。そして、みんな  
が自分の良さを発揮するこ  
とでさらに良い活動になる  
と思います。

【先生からの一言】  
自分の気持ちを優先する  
のではなく、相手の立場を  
考えることの大切さにつ  
いて思いを深めることができ  
ましたね。違いを認め合い、  
助け合える関係を目指す考  
えがとても温かく素晴らしい  
です。これからも優しい  
気持ちを広げていけること  
を願っています。

2025  
**10**  
No.455

# 広報 やながわ

広報

令和7年10月号 No.455



## 掘割エイトで真剣勝負 笑顔がはじけた水まつり

8月31日、水まつりがからたち文人の足湯公園で開催されました。船頭体験やソーラーボート体験、カヌー、サップなど水にまつわるイベントが盛りだくさんの市の恒例イベント。メインとなる掘割エイトでは、19チームが参加。どんこ舟に乗った9人の選手たちが力を合わせて掘割100メートルを駆け抜けました。

今月号の Pick up	2	合併20周年記念式典開催	11	もちふみデビュー
	4	リチウム電池廃棄先の変更	12-13	まちかどレポート
	6-7	予防接種、大河PRイベント	14-20	お知らせひろば

20周年記念  
市公式サイトはこちら

市公式 LINE 友だち募集中

発行 柳川市 / 〒832-8601 福岡県柳川市本町 87-1  
編集 総務部企画課広報広聴係 (直通) ☎0944-77-8425 FAX0944-74-5520  
URL <https://www.city.yanagawa.fukuoka.jp/> e-mail [kouho@city.yanagawa.lg.jp](mailto:kouho@city.yanagawa.lg.jp)

発行日 令和7年10月1日  
「広報やながわ」は、年齢や障がいの有無などを問わず、できるだけ多くの人が読めるように、ユニバーサルデザインを導入しています。